広報やすぎ　地域をつなぐ行政情報誌 Vol.217

どげなかね

2022 11月号

特集　総合文化ホールアルテピア開館５周年
　進化を続けるアルテピア
金屋子神話民俗館を閉館します /
食改さんレシピ / 和鋼博物館連載 /
健康の窓 / たうんとぴっくす /
ジョーホーの森 / まちのタカラ

写真：平和への祈りが込められたあんどん（平和のつどい）

もくじ

2 金屋子神話民俗館を閉館します
3 特集：総合文化ホールアルテピア開館５周年
進化を続けるアルテピア
6 食改さんレシピ/シリーズ人権
7 TRY ICTやすぎ / 和鋼博物館連載
8 健康の窓
9 新刊図書紹介
10 たうんとぴっくす
12 「ジョーホーの森」各種お知らせ
20 まちのタカラ（裏表紙）

別刷 市民カレンダー
11月の行事／日曜日・祝日診療など

金屋子神話民俗館を閉館します

旧自治省のリーディングプロジェクトの指定を受け、平成５年に開館した金屋子神話民俗館は、金屋子神話を中心に、製鉄と鍛冶に関わる信仰や祭り、風習などについて展示公開してきました。

しかし来館者の減少、施設の老朽化、土砂災害警戒区域等の指定といった課題を抱える状況となりました。そこで令和３年度の公共施設等総合管理計画の方向性を受け、閉館に向けて検討した結果、11月30日をもって金屋子神話民俗館を閉館することとしました。

閉館後は日本遺産「出雲國たたら風土記」のゲートウェイ施設である和鋼博物館に主な展示物を集約し、通年で見学できるようにするとともに、構成文化財である金屋子神社や西比田の町なみへの人の流れを促進していきます。

所在地　安来市広瀬町西比田213番地2
（金屋子神社横）
開館時間　９時～17時
休館日　水曜日（祝日と重なった場合はその翌日）
※最終日である11月30日㈬は開館します
入館料　一般　310円/高校生　210円/
中学生以下　無料

■閉館に向けた取り組み

入館料無料の日
10月30日㈰、11月3日㈭㈷、11月12日㈯

職員による展示説明（金屋子神社もあわせて）
月日　10月30日㈰、11月12日㈯
時間　14時～15時
参加料　無料（申し込み不要）

問い合わせ　文化財課　☎２３-３１８５

今月の表紙

平和への想いを込めて

布部ふれあい体育館で開催された第７回安来市平和のつどい。平和について考えるきっかけとなることを願って、戦争に関連したトークイベント、子どもたちのメッセージや歌の発表が行われました。

体育館には市内外から集まった約1,600のあんどんが展示されました。

撮影日／９月18日　**場所**／布部ふれあい体育館

特集

進化を続けるアルテピア

～総合文化ホール アルテピア開館５周年～

５周年を迎えたアルテピア。平成29年９月にオープンしてから文化芸術の拠点として、さまざまなイベントが行われてきました。今号では、これまでの歩みを振り返るとともに、これからのアルテピアの取り組みについてお伝えします。

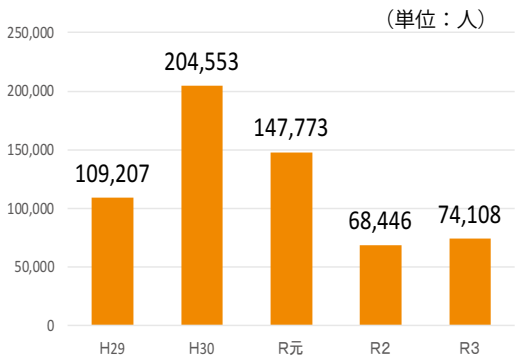
コロナ禍でも感染対策を図り、入館者約60万人を突破

新型コロナウイルス感染症により生活スタイルが一変。文化芸術活動も例外ではなく、大きな影響を受け、令和元年度末頃からアルテピアの入館者数は減少しました。

しかし、文化芸術の灯を絶やしてはなりません。「ウィズコロナ時代」となり、ホール側はもちろん、主催者各自が感染予防対策を取ることで、開催する催事の件数も少しずつ増え、入館者数が戻りつつあります。

来館者は開館から令和３年度末の累計で約60万人。安来市の人口の約15倍に上り、多くの利用者が市内外から訪れています。

入館者数（平成29年度～令和３年度）



利用者が満足できるアルテピアを目指して

アルテピア館長
久保田 孝　さん

「文化ホールの運営は、文化事業と貸館事業の両輪が同じスピード感で進めていくことが大事です」と話すのは、開館当時からアルテピアで指揮を執る久保田孝館長。「イベントなどを行う文化事業の方がどうしても目立ってしまいますが、文化ホールの根幹にあるのは、貸館事業です」と、多くの市民の皆さんが満足して施設を使ってもらえるように、職員の人材育成に力を入れてきました。

以前は島根県民会館で数々のイベントを手掛け、貸館業務にも携わってきた久保田館長。アルテピア開館から3年間は、自らが現場に出て対応することが多かったといいます。開館から5年を迎え、徐々にスタッフのスキルも上がってきました。

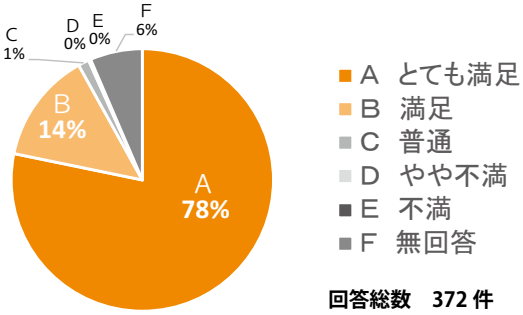
「茶道の世界には『もてなし』と『しつらえ』を基本とする考えがあります。私なりの解釈ですが、『もてなし』は、客人が気持ちよくそのひとときを過ごせるように接すること、そしてその客人とのひとときを自分自身も楽しむこと。『しつらえ』は怠りなくその準備をすることではないかと考えています」。

久保田館長はホールの運営に、その言葉を心構えとしてスタッフと共有しています。

その結果、令和3年度の利用施設の満足度のアンケート（左記図参照）では、満足との回答が9割以上。利用者からの評判も上々です。

令和３年度利用者アンケート（一部抜粋）

利用施設の満足度



回答総数　372 件

アルテピア発　市民によるスティールパンバンド

安来スティールパンオーケストラ

「ハガネのまち」の文化芸術コンテンツとして、アルテピアがプロデュースする専属オーケストラ。平成30年度から結成に向けワークショップを重ね、令和２年11月にハガネツリーの点灯式でようやくお披露目公演を行いました。リーダーの吉木昌志さんは「スティールパンとはドラム缶で出来た音階打楽器。南国をイメージさせる透明感のある独特な音色が特徴です。現在７人で活動していますが、今後は子どもたちにも参加してもらい、一緒に活動してもらえるとうれしいです」と募集を呼びかけていました。

▶毎週木曜日に、アルテピアで練習しています。

今後アルテピアでは、プロアーティストをはじめ、プロを目指す若手演奏家やアマチュアグループ等を対象にした「アルテピアアーティストバンク（登録アーティスト制度）」をスタートする予定です。募集対象・募集期間、登録の方法などの詳細は準備が整い次第、アルテピアホームページで告知します。

▲安来スティールパンオーケストラの皆さん。

このアーティストバンクの設立により、地元アーティストの活動機会や市民の皆さんへの芸術鑑賞の機会を提供することができるようになります。

問い合わせ　アルテピア　☎２１-０１０１

地域資源を生かした文化事業を展開

アルテピアでは、開館以降に実施した文化事業の中でも、参加者の満足度や評価が高いシリーズ企画を継続的に実施しています。リピーターの獲得と常に質の高い公演に触れられる施設イメージとして、「アルテピアらしさ」の定着と独自のブランド形成を図っています。

アルテピアの文化事業を担当する坂口寛事業部長に開館から今後の文化事業の展望について、話を聞きました。

毎年テーマを決め、連続性・発展性を考慮して文化事業を組み立てています。平成30年度は「出会う」をテーマに子どもから高齢者まで、より多くの市民が文化芸術と触れ合い、すばらしさを実感できる事業を展開しました。

令和元年度は「つなげる」をテーマに市民や地域と連携。積極的にアーティストによるアウトリーチ事業（※）やワークショップなどを行い、文化芸術活動を行う人材の裾野を広げてきました。

※地域に出向いて普及活動を行うこと。

アルテピア事業部長
坂口 寛　さん

令和2年度のテーマ「ひろげる」では、文化芸術の芽が開くよう、地域と共に新しい文化芸術を創造しました。

指定管理期間の第2期目となる令和3年度からはテーマを「深化と進化」に。これは指定管理期間第1期の3年間で培ってきたノウハウをさらに深化させ、「お客さんや社会に貢献し続ける姿」や「既成概念にとらわれずに自らを進化させ、新しい事業や地域貢献に挑戦し続ける姿」を表しています。

これらを両立させることがアルテピアの目指すべき姿です。象徴する事業として、「ハガネミュージック」「創作講談」「安来寄席」の3つの文化事業を柱に据えています。

その柱の一つである「ハガネミュージック」は、開館時から地域資源「鋼」をテーマに取り組んでいます。出演するアーティストは、現在までに11カ国に上ります。共通の特徴は「自国や故郷に誇りをもち、音楽を通してそれらを配信」していることです。伝統や歴史を絶やすことなく続いている、鉄づくり文化に通じるものがあります。コンサートを通じて、郷土愛や伝統文化を再認識してもらえるキッカケになればと思います。

◇◇◇◇

アルテピアは地域の文化とまちづくりの核となる施設。皆さんもさまざまな形でアルテピアを活用してみてはいかがでしょうか。

●開館５周年記念による主な実施イベント

①航空自衛隊による「子どもたちのための音楽鑑賞会」（5月）。②広島交響楽団が一中弦楽部へ訪問し演奏指導（5月）。③狂言野村親子三代による狂言公演（6月）。④講談ワークショップの様子（9月）。⑤なかうみ交響楽団「ベートーヴェン生誕250年記念交響曲連続演奏会」（9月）。

簡単に作れる
朝食レシピ

「食改さん」のちょっこしレシピ

食改さん・・・食生活改善推進員さん

問い合わせ　いきいき健康課　☎２３-３２２０

ホウレンソウと豆腐をたっぷり使ったヘルシー朝食レシピ。ごま油が効いた味でご飯が進みます。

ホウレンソウの豆腐チャンプルー

※１人分あたり　224 Kcal　塩分 1.1g

ホウレンソウに含まれるビタミンＡやビタミンＤは脂溶性ビタミンといい、油と一緒に調理することで吸収率がアップします。

今月は安来支部の皆さん

（材料）　（４人分）

- ホウレンソウ……300ｇ
- 木綿豆腐……１丁
- 卵……２個
- ツナ……１缶（70ｇ）
- ロースハムスライス……４枚
- ごま油……大さじ１
- A しょうゆ……大さじ１
- A 酒……小さじ２
- A 砂糖……小さじ１
- こしょう……少々

【作り方】

① 豆腐は水切りし、１㎝の厚さの一口大に切る。ホウレンソウはさっとゆで、４㎝の長さに切る。卵は割りほぐす。ハムは短冊切りにする。

② フライパンにごま油（半量）を熱し、豆腐を両面に焼き色がつくまで焼き、一度取り出す。

③ フライパンに残りのごま油を熱し、ホウレンソウ、ハム、ツナ、こしょうを入れて炒め合わせる。

④ ③に②とＡを加えて混ぜ、卵を回し入れ、半熟状になったら火を止めてできあがり。

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ人権を考える㊷

ハンセン病と人権
～今もなお差別や偏見が～

ハンセン病は、紀元前から世界各地で確認され、日本でも日本書紀に記述があるほど古くから知られている、かつて「らい病」と呼ばれた感染症です。わが国では、明治後期からの「強制的な隔離」や「全国的な無らい県運動」といった政策によって、「恐ろしい、治らない」病気という誤ったイメージが人びとに植え付けられ、今もなお偏見や差別意識が根強く残っています。

ハンセン病患者は療養所に入所してからも、家族に迷惑をかけないようにと実名を捨てて偽名を名乗ったり、療養所内での断種政策により、結婚しても子どもを産むことが許されなかったりしました。

また、家族や故郷とのつながりが途切れ、病気が完治しても家族と一緒に暮らすことができなかったり、故郷の墓に埋葬してもらえなかったりと、長い間辛く苦しい生活を強いられてきました。

ハンセン病の正しい理解のために

◎ハンセン病は、「らい菌」という感染力の極めて弱い細菌による感染症です。
◎ハンセン病は、遺伝病ではありません。
◎感染しても発病することはほとんどありません。
◎有効な治療薬で、確実に治癒します。
◎治癒した回復者の人から、感染する可能性は全くありません。

新型コロナウイルス感染症と同様に、感染症について、正しく理解することが大切です。そして、自分事として何ができるのかを考えることが差別や偏見をなくす第一歩であるということを深く心に刻まなければなりません。

問い合わせ　人権施策推進課　☎２３-３０９５

シリーズ（その⑩）

TRY（トライ）ICTやすぎ

ICT（情報通信技術）を活用した教育で学校や教室が変わる様子をシリーズでお伝えしています。

校務支援システム導入で教職員の負担を軽減

小中学生の頃、先生の持っていた俗称「閻魔帳（えんまちょう）」。日々の学習の成績や生活態度が記録されていくことに、怖いイメージを思い出としてお持ちの人も多いと思います。

今年度、市内の小中学校では、その「閻魔帳」の記録方法が大きく変わりました。出席・学習状況の記録や管理、職員室内の情報共有に使うグループウエアなど、校務の一部をデジタル化するための「校務支援システム」を導入しました。

このシステムにより、例えば、保護者から子どもの欠席連絡を受けると、その情報は担任だけでなく学校全体で共有されていきます。子どもの育ちを教職員全体で見守るきめ細やかな指導の充実等につなげることが可能となりました。

また、これまでアナログで管理していた学習状況の記録をデータ連係することで、通知票の作成から指導全般の学校の記録である指導要録（※）への記録が一元的な作業に。ペーパーレスによる教職員の情報共有で、学期末や学年末の多忙化の解消も期待できます。

このような校務のデジタル化やシステムの改良で、市内の子どもたちと共に過ごす教職員に豊かな学校の時間を生み出しています。

※「指導要録」…児童・生徒の学籍ならびに指導の過程および結果を記録。指導および外部の証明等のための原簿。

▲システム導入により、職員朝礼の打ち合わせ時間の効率化にも役立てています。

問い合わせ
学校教育課 ☎23-3180

日本遺産を巡るたたらの音色

日本遺産の構成文化財

連載⑧

出雲國たたら風土記 THE TATARA FUDOKI OF IZUMO PROVINCE

今号はたたら製鉄の技術が深く関わり、先人の知恵と自然との調和がもたらした新田開発を二つ紹介します。

安来市北西部の中海を望む荒島町日白（ひじら）地区に広がる、谷あいの田園。そこはたたらの技「鉄穴（かんな）流し」を応用（水流土砂流し）して造成された土地で、開拓者の卜蔵孫三郎（ぼくらまごさぶろう）に敬意を込め「**卜蔵新田**」と呼ばれています。

享保6（1721）年、奥出雲竹崎の鉄師である卜蔵家から25歳の時に現在の荒島町へ移住（分家）した卜蔵孫三郎。30年以上にわたり私財を投じて新田開発や道路と河川の改修などさまざまな事業を手掛けました。なかでも、日白地区の新田開発は特筆すべき業績として語り継がれています。

日白地区にはかつて、中海の海水が入り込む水深の深い日白池がありました。これを埋め立てて新田開発する事業を、孫三郎は自ら計画し、松江藩主の許しを得て実行しました。藩や地主との折衝や、土地の選定、人や木材の手配など非常に困難な事業を堅忍不抜（けんにんふばつ）（※何事にも動ず、耐え忍ぶこと）の気性と熱烈な公共心で16年の年月をかけ、広大な水田の造成に成功しました。

卜蔵新田だけでなく、「**飯梨川と赤江の新田開発**」にも、たたらが関わっています。広瀬町から安来平野を経て中海へ注ぐ飯梨川。その上流部の比田、布部、山佐などでは家島家などのたたら経営者により、江戸時代から「鉄穴流し」による砂鉄採取が行われていました。鉄穴流しは土砂の流量を加速度的に増加させたと考えられ、下流域の扇状地に何度も洪水をもたらし、長い年月をかけて安来平野が形成されました。

中海に注ぐ飯梨川河口部を有する赤江地区は典型的な三角州扇状地を有する美しい田畑が広がっています。

これは洪水を乗り越えて、新田開発をしてきた先人がくれた恵みです。

▲古代出雲王陵の丘から望む卜蔵新田。

問い合わせ
和鋼博物館 ☎23-2500

健康の窓

お口の健康を維持するために

定期的に歯科健診を受けましょう

■問い合わせ　いきいき健康課　☎ 23-3220

11月8日はいい歯の日です

むし歯や歯周病予防には毎日のセルフケア（歯みがきやデンタルフロス、歯間ブラシ）で口の中の細菌を減らすことが大切です。セルフケアで落としきれなかった汚れが溜まり、積み重なっていくと知らず知らずのうちにむし歯や歯周病が進行してしまいます。

歯が痛くなってからではなく、むし歯や歯周病になる前に、歯を守るために歯科医療機関に行くことを習慣づけましょう。「痛みがないから」「今のところ困っていないから」とお口の健診が後回しになっていませんか。定期的に歯科医療機関に行くことで歯や歯ぐきの状態の変化にいち早く気づくことができ、むし歯や歯周病を予防することができます。

少なくとも年に1回は歯科医療機関に行き、お口の健康チェックと歯垢や歯石を除去してもらいましょう。

健口習慣をチェックしましょう

いつまでも健康なお口を保つための習慣、健口習慣をいくつ実行していますか？

下の表にチェックしてみましょう。5つ以上チェックがあるとよいですね。

	1日1回は丁寧に歯をみがいている。
	歯と歯肉の境目をみがくようにしている。
	デンタルフロスや歯間ブラシを使っている。
	甘い飲み物や食べ物を控えるようにしている。
	口の中を鏡でよく見るようにしている。
	よくかんで食べるようにしている。
	1年に1回以上、歯石をとってもらっている。
	かかりつけ歯科医がいる。

（一般財団法人日本口腔保健協会　お口の健康セルフチェックより）

令和4年度安来市後期高齢者歯科口腔健診を受けましょう

後期高齢者歯科口腔健診では歯や入れ歯の状態を確認するだけでなく、噛む力や飲み込む力、舌の動き等の「食べる力」も調べます。

対象者　令和4年度に76歳～85歳になる人（昭和12年4月2日～昭和22年4月1日生まれの人）

※対象者には、7月下旬に「歯科口腔健康診査受診券」を送付しています。

期間　8月1日㈪～11月30日㈬（歯科医療機関の休診日を除く）

料金　無料

受診方法　受診する歯科医療機関を決め、予約の電話をして受診

詳しくは、対象者にお届けしている後期高齢者歯科口腔健診の案内をご確認ください。

実施主体　島根県後期高齢者医療広域連合
℡ 0852-20-7525

問い合わせ　いきいき健康課　☎ 23-3220

＝ 歯科衛生士を募集しています ＝

市が幼稚園、保育施設、小学校や地域などで行っている歯科保健事業は、歯科衛生士の皆さんにご協力いただいて運営しています。

市民の皆さんの歯と口の健康を守るために、一緒に働いていただける人を募集します。

主な業務

- 妊婦歯科検診や乳幼児健診での歯科相談、歯科健診介助
- 幼稚園、保育施設、小学校での歯科教室
- 事業所や地域での健康教室などでの講話

問い合わせ　子ども未来課　℡ 23-3222

新刊図書紹介

New Books Introduction

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

瓢箪から人生

著者　夏井いつき　発行所　小学館

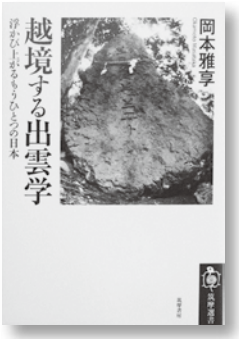
平凡な俳句を瞬く間に名句に変える、テレビでもお馴染みの俳人夏井いつきさんが、人生で出会った大切な人たちを綴ったエッセイです。夏井さんらしい語り口同様のユーモアをまじえた豊かな表現が深い余韻を残します。（田）

給食室のいちにち

文　大塚菜生　発行所　少年写真新聞社
絵　イシヤマアズサ

普段学校で食べている安全でおいしい給食は、どのようにして教室まで届くのでしょうか？栄養士さんを中心とした、給食室で働く人たちのいちにちを楽しく学べる絵本です。（根）

越境する出雲学



著者　岡本雅享　発行所　筑摩書房

「出雲」の名の付く神社は日本全国に存在します。古代出雲人は各地に移住し、その地で出雲の神を祀ったのです。

各地の出雲とのつながりから、日本の成り立ちを考えます。また、日本海をつなぐ神ミホススミの姿にも迫ります。（川）

世界のふしぎな色の名前

著　城一夫・カラーデザイン研究会
発行所　グラフィック社

修道士のずきん、クレオパトラ、太陽の血、月の涙…。どんな色だと思いますか？

色の価値観は文化や風土によって違ってきます。詩的な色、暮らしにまつわる色等166の色の世界を楽しみましょう。（板）

その他　新刊図書　NEW

- ●祈りも涙も忘れていた　伊兼源太郎
- ●僕は「脱北YouTuber」　キム・ヨセフ
- ●ゼレンスキーの素顔　セルヒー・ルデンコ
- ●家呑みサイコーつまみ　市瀬悦子
- ●そのとき、日本は何人養える？　篠原信
- ●けんかのたね　ラッセル・ホーバン
- ●クリの作業便利帳　荒木斉
- ●おしりじまん　齋藤槇
- ●パンしろくま　柴田ケイコ
- ●よるはおやすみ　はっとりさちえ
- ●ヘルンとセツ　田渕久美子
- ●武蔵　稲葉稔

【問い合わせ】
やすぎ図書館……☎ 22-2574
ひろせ図書室……☎ 32-4455
はくた図書室……☎ 37-0050

その他の新着図書情報は
安来　図書館情報　検索

『安来探訪』第3回講演会を開催します

図書館歴史講座『安来探訪』第3回の演題は、「『古代出雲の薬草文化を未来へ』～出雲国風土記記載植物と共に暮らす～」です。

古代出雲は医薬が盛んな地域でした。神話や「出雲国風土記」にも薬草が登場します。記載された薬草の多くは私たちがよく知る植物です。また、それらのほとんどは身近にあります。

日々の暮らしに取り入れやすい薬草の使用方法などについてお話しします。

講師　須田ひとみ氏（古代出雲薬草探究会代表）
開催日　11月5日(土)
時間　13時30分～15時30分
会場　和鋼博物館　映像ホール
定員　80人、申し込み先着順
参加費　無料
申し込み・問い合わせ　やすぎ図書館　TEL 22-2574　Fax 22-2598

たうんとぴっくす TOWN TOPICS

まちの話題や出来事を紹介します

市長日記

和牛の祭典へ出品

鹿児島県で10月６日から開催する全国和牛能力共進会。この共進会に、島根県代表牛（部門：第３区（若雌の２））として出品する田口好美さん（伯太町下小竹）宅を訪問し、激励しました。

５年に１度、「和牛日本一」を決める国内最大の和牛の祭典で、再び、安来和牛の名声が高まることを期待しています。

◀出品する牛（名号：ひみましゅひめ）を手入れする田中市長（8月31日）。

このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック」で公開しています。

今月の1枚

山中鹿介幸盛をしのぶ幸盛祭。その内の幸盛マラソンでは、月山富田城跡を約90人が駆け抜けました。山頂までの約1.9㎞を早い人だと10分ほどでゴール。毎年走っている人も多く、勾配のきつい山道でも軽快な走りが見られました。　　９月25日：月山富田城跡

メガネ拭きで啓発

▲作成したメガネ拭きを持つ山岡会長。消費者ホットラインの連絡先（188）も書かれています。

消費者被害の防止につなげようと、安来市消費者問題研究協議会が９月28日に、啓発用のメガネ拭きを作成し、田中市長へお披露目しました。

このメガネ拭きには「詐欺」「強引な勧誘」「うまい話」にダマされないでと注意喚起を促す言葉を掲載。1,000枚作成し、年金支給日に合わせて同協議会が行う啓発活動で配布されます。

同協議会の山岡公代（きみよ）会長は「メガネ拭きだけでなく、携帯電話でも利用できる。普段から持ち歩き、被害防止に役立ててもらえれば」と話していました。

カヌーで自然体験

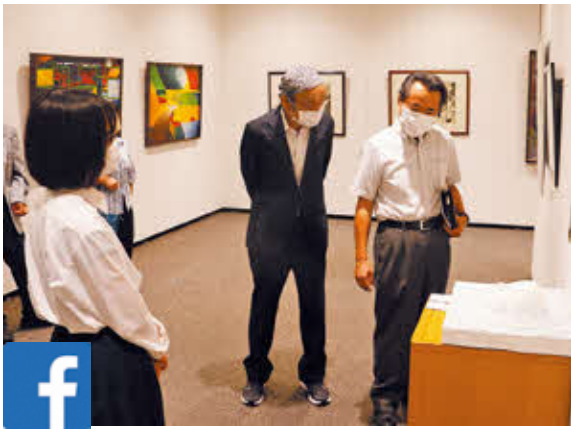
楽しく自然を学ぶことを目的としている島田交流センターのわんぱくクラブ。９月10日になぎさ公園でカヌー体験が行われました。講師は安来中央スポーツ少年団の野坂啓二さん、坪倉誠さん、上杉達美さん。砂浜でオールの使い方などを教わりました。

砂浜で練習の後は中海へ。風が強くカヌーに向いた日ではありませんでしたが、子どもたちはすぐにコツをつかみ、すいすいと中海を進んでいました。

伊藤温都（はると）さんは「砂浜側に流されてしまって難しかったです」と話していました。

▲初めてカヌーに乗る子どもたちがほとんどでしたが、数分ほどで方向転換も自由自在に。

市美展、力作を一堂に



▲表彰式終了後、受賞者らは審査員を前に作品への思いや工夫した点について語っていました。

市民に美術作品の発表と鑑賞の場をつくろうと「第16回安来市美術展」を９月10～15日に、市総合文化ホール アルテピアで開催しました。

会場には４部門（洋画、デザイン、写真、日本画・水墨画）の計97作品が展示され、来場者は感性豊かな力作を鑑賞し、芸術の秋を堪能していました。

デザイン部門で奨励賞を受賞した安来高校３年の金子彩菜さんは「デザインと洋画部門に応募しました。今後も、一つのジャンルに絞らずに新たな作品にチャレンジしていきたい」と話していました。

交通安全高齢者の主張

高齢者の交通事故防止や交通安全の意識を高めてもらおうと９月16日、「交通安全高齢者の主張 安来地区大会」をアルテピアで開催しました。

大会では、市内各地区から推薦された４人の代表者が自身の体験をもとに発表。交通安全の重要性や心構えなどをスピーチしました。

発表者の1人、石倉貞文さんは「子供たちの思い願いを胸に」と題して発表。「約30年前に小学生から運転者に配られた手紙が運転する上で、今でも心の支えになっています」と話していました。

▲スピーチする石倉さん。11月11日に行われる島根県大会に安来地区の代表として出場します。

自分だけの金山寺味噌

伝統的な発酵食品で免疫力を上げてもらおうと、９月16日に能義交流センターで、金山寺味噌づくり教室が行われました。

講師は矢田醤油店代表の矢田潤一郎さん。おいしくつくるために作り方だけでなく、どうしてそうなるのか理由もセットで伝えていました。混ぜる野菜は持ち込み可能で、ニンジンやキュウリ、ナスなどで参加者オリジナルの金山寺味噌に。参加した勝部咲子さんは「次に自分でつくるときはシソを入れてみたいです」と話していました。

▲こうじを混ぜる参加者。その熟成後のもろみに野菜を混ぜてオリジナル味噌も作りました。

観光資源でまちづくり

▲母里地区の住民ら18人が参加。地域資源の活用に向け、積極的に質問をしていました。

地域資源を生かしてまちの観光につなげてもらおうと９月17日に「母里地区　観光まちづくりセミナー」が母里交流センターで行われました。

講師で地域セラピストの中村雅子さんは、これからの観光は地域にある資源にはどんなストーリーが存在するかを考えることが必要と指摘。人の力＝案内人（観光ガイド）の役割が重要と説明しました。

主催した株式会社ＪＴＢの柴田克利部長は「今後もセミナーを通じて、地域で活躍する観光ガイドのスキルアップにつなげていければ」と話していました。

行政

統計調査員を募集しています

市では、各種統計調査（国勢調査、住宅・土地統計調査等）に従事していただける人を募集しています。

統計調査員とは、国が実施する様々な統計調査において、調査対象の事業所や世帯等を訪問し、調査の趣旨及び内容の説明、調査票の配布・回収・点検などを行う人のことです。

一つの調査について約2カ月従事していただき、その際は報酬をお支払いします。

応募要件は次のとおりです。

▽統計調査に対して責任を持ち、秘密を保持し、調査事務を遂行できる人　▽満20歳以上の人　▽警察、選挙及び税務に直接関係のない人　▽暴力団員又は暴力団密接関係者でない人

興味のある人は、総務課統計情報係までご連絡ください。

問総務課　TEL 23-3019

不動産鑑定士の現地調査のお知らせ

令和6年度「固定資産の評価替え」に向けた市内の標準宅地の鑑定評価のため、市が鑑定評価員として指名した不動産鑑定士が現地調査を行っています。

なお、現地調査を行う不動産鑑定士は、市が送付した指名通知を携帯しています。

調査期間　令和5年3月22日(水)まで

問税務課固定資産税係　TEL 23-3049

原子力防災訓練を実施します

島根県及び安来市原子力防災訓練の一環として、次の訓練を実施します。

○やすぎどじょっこテレビでのテロップ放送訓練

テロップの冒頭と末尾に（訓練放送）と表示しますので、実際の災害とお間違えの無いようにご注意ください。

放送日時　11月7日(月)　13時頃より10分間程度

放送内容　島根原子力発電所でのトラブル発生について（想定）

○緊急速報（エリア）メールの配信訓練

緊急速報（エリア）メールは、携帯電話・スマートフォン等に対して、緊急情報を配信するメールのことで、全ての携帯電話等に強制的に配信されます。

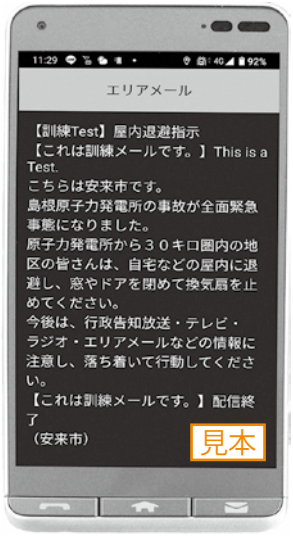
メールのタイトル及び本文の冒頭に【訓練】と表示しますので、実際の災害とお間違えのないようにご注意ください。

配信日時　11月12日(土)　8時30分頃（時間は前後することがあります）

配信範囲　市内（配信範囲）の携帯電話・スマートフォン等が対象

配信内容　避難に関する広報（緊急速報メールの着信音が鳴ります）

事前確認　受信対応機器や受信設定などの詳細については、各携帯電話会社へお問い合わせください。



電源が入っていない場合、通話中の場合、圏外の場合、携帯電話等が古いまたは、サービスに対応していない場合などは受信できません。

マナーモードにしていても強制的に鳴動します。授業中や会議中、式典中など、携帯電話等が鳴ってはいけない場合は、あらかじめ電源をお切りください。

なお、気象条件や災害の発生等により訓練を中止する場合があります。

問防災課　☎23-3171

マイナンバーカード申請等の休日窓口を開設します

平日の市役所開庁時間のほかにもマイナンバーカードの交付申請や受け取りができます。申請の際に、通知カードと官公庁が発行した顔写真付き本人確認書類をお持ちの場合、カードを郵送で受け取ることもできます。なお、写真は窓口で撮影します。

日時　11月13日(日)9時～12時

場所　市民課（安来庁）

問市民課　TEL23-3083

農業サポーター募集

人手が欲しい農家とお手伝いしてくださる人を結ぶ無料職業紹介事業を行っています。

農業に関する仕事をしてみたい人はぜひ問い合わせください。早朝・短時間・隙間時間での仕事があります。

問やすぎ農業サポートセンター　TEL26-4425

社会保険料控除証明書が送付されます

国民年金保険料は、納付した全額（令和4年1月1日～令和4年12月31日に納付したもの）が所得税や市県民税の社会保険料控除の対象となります。

年末調整や確定申告の際には、この証明書または領収証書の添付が必要です。大切に保管してください。

送付時期　▽令和4年1月1日～令和4年9月30日に納付した人…11月上旬（10月分以降は納付見込額が表記されます）　▽令和4年10月1日～令和4年12月31日に今年初めて納付した人…令和5年2月上旬

その他　家族の保険料を納付した人は、その納付額を社会保険料控除に加えて申告することができます。

問松江年金事務所　TEL0852-23-9540
・保険年金課　TEL23-3086

令和5年安来市二十歳の集いの開催と案内状送付のお知らせ

日時　令和5年1月3日(火)
12時開式（受付11時～）

会場　アルテピア

対象　平成14年4月2日～平成15年4月1日に生まれた人

市内に住民票がある人には、10月上旬に案内状をお送りしています。

就学・就業などで市外に在住している人で、参加を希望される人は、市ホームページを確認いただくか、地域振興課までご連絡ください。

問地域振興課
TEL23-3070

年金生活者支援給付金制度

年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給される制度です。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構が実施します。

対象となる人は次の2通り

①老齢基礎年金受給者で、次の要件をすべて満たしている人　▽65歳以上　▽世帯員全員の市民税が非課税　▽年金収入額とその他所得額の合計が88万1200円以下

②障害基礎年金または遺族基礎年金の受給者で、前年の所得額が472万1000円＋扶養親族の数×38万円以下の人

請求手続き方法

①令和4年4月1日時点で基礎年金を受給しており、かつ、給付金の支給要件を満たしていることが確認できた人には、日本年金機構から請求可能な旨のお知らせを送付しています。

同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出してください。請求は早めにしましょう。

※令和5年1月4日(水)までに請求手続きが完了すると、令和4年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

②年金を受給しはじめる人…年金請求手続きと併せて年金事務所または市で請求手続きをしてください。

申問給付金専用ダイヤル　TEL0570-05-4092
・保険年金課　TEL23-3086

～ミドル・シニア／レディース～「就職相談会ーN安来」

再就職・転職を希望する人に対し、個別に就職相談を行い、その人に合った働き方をアドバイスします。

日時 11月27日(日) 13時～16時
場所 アルテピア展示室
予約締切 11月25日(金)17時
※予約なしでのご相談も可能ですが、事前予約と重なった場合は、お待ちいただく場合があります。
その他 服装自由・参加費無料
申問 ▽就職サポートセンター島根
TEL 0852-61-6111
▽ミドル・シニア／レディース仕事センター松江
TEL 0852-61-6117

行政告知端末を設置しませんか

市内の住宅、事業所等への行政告知端末を設置する費用の一部をやすぎどじょっこテレビを通して助成します。宅内工事費を除く、端末機器代、光ケーブル引込工事費などを全額助成します。

市からのお知らせや防災情報などを聞くことができます。まだ設置していない家庭はご検討ください。

設置を希望する場合は、やすぎどじょっこテレビにご連絡ください。

問 ▽自治体DX推進室
TEL 23-3121
▽やすぎどじょっこテレビ
TEL 22-5050

就業相談会（移動ナースバンク）

看護職の求人・求職相談、看護情報の提供などを行います。気軽にご参加ください。

日時 11月11日(金)13時30分～15時
場所 くにびきメッセ（松江市学園南）
問 島根県ナースセンター
TEL 0852-27-8510

婚活セミナーを開催します

婚活セミナー「会いたくなる！プロフィール作成&交流会」を開催します。

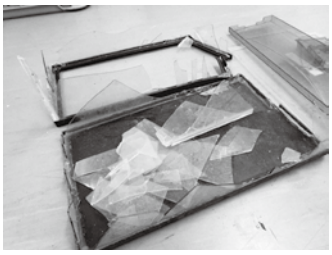
婚活カウンセラー・カメラマン・マナースクール講師の3人のプロがプロフィール作りをお手伝いします。写真撮影の後は交流会で出会いのチャンスです。

マッチングはありませんので、気軽にお申し込みください。

日時 11月20日(日)14時～17時
場所 アルテピア
参加資格 ▽男性：安来市在住または在勤の20代～40代の独身男性 ▽女性：20代～40代の独身女性（所在地等は問いません）
申込締切 11月12日(土)
定員 男女各15人（応募者多数の場合は抽選）
参加費 無料
その他 飲み物の提供はありませんので、各自でご用意ください
主催 安来婚活支援実行委員会
申問 婚活サロン アプローズ（事業協力者）
TEL 0859-21-7979

危険防止のため分別の徹底を！

プラスチック類の収集の際に、おもちゃ等に使われている充電式電池やガラス製水槽の混入が多発しています。充電式電池は収集車やごみ処理施設での火災事故等の原因となります。ガラス製の水槽の混入は、収集作業員や処理業者作業員の怪我の発生につながります。ごみの分別はごみの減量化やリサイクルの推進だけでなく、危険防止にもなります。ごみを出す際には、分別の徹底をお願いします。


▶収集の際混入したガラス製水槽

また、可燃ごみの定期収集で30㎝を超える紐やロープ、中にはブルーシートや農業用のビニールシート、マグネットクリップ等の磁石が混入していることがあります。施設への直接搬入においても、容量が45L（ごみ袋大のサイズ）を大きく超えるような袋で持ってこられることがあります。こうした誤った方法で出されたごみが混入すると、施設の機械を詰まらせ、ごみ収集や施設運営に多大な悪影響を及ぼします。ごみ分別の手引きをご確認いただき、適切なごみ出しにご協力をお願いします。

問 環境政策課 ☎23-3100

なくそう！踏切事故
―きけんです むりなおうだん いのちとり―

中国地方の踏切では、過去5年間で踏切道において、列車と自動車・歩行者等が接触する事故が66件発生し、28人が亡くなられ、18人が負傷をされています。

踏切事故を防ぐために、踏切通行時は次の4つのお願いを思い出してください。

▽踏切の手前では必ず一時停止しましょう　▽警報機が鳴り始めたら踏切内に入ってはいけません　▽踏切を越えた先に自分の車が入るスペースがない場合は、踏切に進入してはいけません　▽転倒防止、他者との接触防止のため、歩きスマホは止めましょう

問踏切事故防止キャンペーン連絡会議
・中国運輸局鉄道部安全指導課　TEL082-228-8799
・西日本旅客鉄道株式会社
中国統括本部、一畑電車株式会社

アワビ・ナマコを取り扱う事業者のみなさま

次の事業者は県又は国へ届出等が必要です。

▽アワビ・ナマコを採捕し、譲り渡す（出荷や販売、無償提供を含む）事業者【漁業者】▽アワビ・ナマコを譲り受け又は譲り渡し等する事業者【加工、流通、輸出入、養殖、小売事業者等】

必要な手続き　①県又は国への届出　②譲り渡し時に漁獲等に関する情報を伝達　③譲り渡し・譲り受け時の記録の作成・保存（①は11月30日まで、②と③は12月1日から手続きが必要）

詳細は県ホームページをご覧ください（「島根県水産流通適正化制度」で検索ください）。

問島根県東部農林水産振興センター　TEL0852-32-5703

公用車に広告を載せませんか

安来市の公用車に有料広告を掲載する事業者を募集します。広告掲載は、広告主が用意する特殊フィルムを貼り付けることにより行います。

対象　市内に事業所などがある民間事業者
※広告代理店も可

募集期間　10月20日㈭～11月18日㈮（必着）

応募方法　申込書などの提出書類に必要事項を記入の上、管財課車両係まで提出してください。（郵送可）
※１台から受け付けます

決定方法　市の要綱などに基づき決定します。
※応募数が募集台数を超える場合は抽選となります

広告概要

車の種類	乗用タイプ	箱バンタイプ
台数	５台	４台
掲載位置	前左右ドア両側面	左右スライドドア両側面
広告枠	各面縦 40 cm×横 70 cm以内	各面縦 50 cm×横 70 cm以内
１台当たりの掲載料	１万 7,600 円	２万 2,000 円
掲載方法	特殊フィルムによる貼り付け（広告主が用意）	
掲載期間	１年間	
広告掲載場所		

申問管財課　TEL23-3033

保健

BCG予防接種

日時　11月9日㈬13時15分～14時15分（受付時間）

場所　健

対象　令和4年5月生まれのお子さん

持ち物　母子健康手帳、予防接種予診票

問子ども未来課　TEL23-3222

集団検診

詳しくは、広報やすぎ6月号とあわせて配布した「健診のしおり」をご覧ください。予約が必要な検診もありますのでご注意ください。

●肺がん・胃がん・大腸がん検診

日時・場所 ▽11月8日(火)8時～11時・荒島交 ▽11月11日(金)8時30分～9時30分・島田交、10時～11時30分・大塚交 ▽11月24日(木)8時45分～10時30分・飯梨交 ▽11月25日(金)8時30分～10時・宇賀荘交、10時45分～11時45分・能義交

●肺がん・結核検診

日時・場所 ▽11月8日(火)13時～13時25分・神塚集会所、13時35分～13時50分・田中建設（旧事務所）、14時～14時15分・久白公会堂、14時25分～14時40分・駅前公会堂、14時55分～15時15分・上荒島公会堂、15時25分～15時50分・安来市シルバー人材センター ▽11月11日(金)13時～13時10分・松実旧農協車庫前、13時20分～13時35分・吉田交、13時45分～14時・別所集会所、14時30分～14時40分・吉佐公民館、15時～15時15分・和田公民館 ▽11月24日(木)10時50分～11時5分・ローソン安来田頼店 ▽11月25日(金)13時30分～13時45分・赤崎町公民館、14時～14時15分・旧折坂倉庫前

●乳がん検診

日時 11月2日(水)9時～11時30分、13時～15時

場所 JAしまね（赤江支店）

●乳がん・子宮がん検診

日時 11月30日(水)9時～11時30分、13時～15時

場所 JAしまね（安来南支店）

●肺がん・結核検診【代替え日】

9月6日の肺がん・結核検診は台風11号の影響により中止となりました。代替え日は次のとおりです。

日時・場所 ▽11月24日(木)13時30分～14時・安来庁、14時10分～14時35分・向陽寺横駐車場、14時45分～15時5分・ローソン安来黒井田町店、15時15分～15時35分・十神地区学習等併用施設、15時45分～16時5分・安来市医師会館

申問いきいき健康課 TEL23-3220

乳幼児健診

※時間は受付時間です

●4か月児健診

日時 11月10日(木)13時～14時30分

場所 健

対象 令和4年6月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、健診アンケート、バスタオル

●9か月児健診

日時 11月28日(月)13時～14時30分

場所 健

対象 令和4年1月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

●1歳6か月児健診

日時 11月17日(木)9時～10時30分

場所 伯

対象 令和3年4月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、健診アンケート、フェイスタオル

●3歳児健診

日時 11月17日(木)13時～14時30分

場所 伯

対象 令和元年6月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、健診アンケート、当日朝の尿

問子ども未来課 TEL23-3222

スマートフォンの出張販売を行います

安来市では、初めてスマートフォンを購入する65歳以上の市民のみなさんに補助金を交付しています。これにあわせ、安来・広瀬・伯太地区で各携帯電話事業者による出張販売を行います。スマートフォンについての質問などもできますのでご来場ください。

※シニア世代スマホ購入支援補助金については、市ホームページか、広報やすぎ9月号とあわせて配布したチラシをご覧ください。

※出張販売は、どなたでも購入できます。

日時・携帯電話事業者

○安来中央交

11月2日(水)・11月9日(水) docomo
11月16日(水) softbank
11月30日(水) au

○広瀬庁

11月7日(月) softbank
11月14日(月)・21日(月) au
11月28日(月) docomo

○伯太庁

11月4日(金)・10日(木) au
11月17日(木)・24日(木) docomo

時間 10時～15時

問自治体DX推進室 ☎23-3121

11月は児童虐待防止推進月間です

「児童虐待かも？」と思ったら、すぐにお電話を

■児童虐待とは

子どもの心や体を傷つけ、健全な成長を阻害する行為で、次の４つに分類されます。

・身体的虐待
殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる　など

・性的虐待
子どもへの性的行為、性的行為を見せる　など

・心理的虐待
言葉による脅し、無視、きょうだい間差別、子どもの目の前で家族に暴力を振るう　など

・ネグレクト
食事を与えない、不潔なままにする、車内に放置する　など

■児童虐待の予防・早期発見にご協力ください

児童虐待は、子どもの成長を妨げ、こころの病気の原因となる深刻な問題です。

命に関わる場合もあるため、虐待が疑われるときは、すぐにご相談ください。相談者の秘密は厳守します。

児童相談所全国共通３桁ダイヤル
（通話料無料）　１８９（いちはやく）

相談・問い合わせ先
子ども未来課（児童家庭相談窓口）
☎23-3209

講座・教室

離乳食教室（要申込）

日時　11月22日㈫　▽5～6カ月児…9時45分～10時　▽7～8カ月児…13時30分～13時45分（受付時間）
場所　㊫
申込締切　11月16日㈬
持ち物　母子健康手帳、冊子「ごはん手帳」（4か月児健診時に配布）
申問 子ども未来課　TEL23-3222

子育て支援センター子育て支援講座（11月1日9時受付開始）

●保育園、幼稚園、こども園ってどんなところ（要申し込み）

保育所、保育園、幼稚園、認定こども園の入園を考えている人に、入園・入所についての話や保育料無償化の話などを子ども未来課の保育係担当者がお答えします。「子どもを預けたいけど、どこがいいのかな」「保育料ってどれくらいかかるの」などの質問にもお答えします（10月に行った説明と同じ内容です）。

日時　11月15日㈫10時30分～12時
場所　㊫運動指導室
※託児あり（申し込み多数の際はお受けできない場合もあります）

●歯ッピー教室～0歳児からの歯育～（要申し込み）

「歯磨きを嫌がるけど、どうしたら」「指しゃぶりが歯に影響しないかな」などの悩みや乳幼児期の歯についてのお話を、自身も子育て中のお母さんである仲佐歯科医院の松浦先生に教えていただきます。歯を大切にして親子でハッピーに過ごしましょう。

日時　11月24日㈭10時30分～12時
場所　㊫運動指導室
※託児あり（申し込み多数の際はお受けできない場合もあります）
申問 子ども未来課　TEL23-3222

はつらつ☆マタニティルーム♪

おおむね妊娠6カ月以降の妊婦とその夫を対象に、助産師のお話、子育て支援センターの情報提供などを行います。

日時　11月13日㈰9時30分～11時30分
場所　㊫
申込締切　11月9日㈬
持ち物　母子健康手帳、タオル（動きやすい服装でお越しください）
申問 子ども未来課　TEL23-3222

第16回 安来市歴史文化講座を開催します

昨年比田で調査した市原鈩を中心に、広瀬町におけるたたら製鉄について、講座を開催します。

演題　広瀬町のたたら製鉄―市原鈩を中心として―
講師　角田徳幸氏（島根県古代文化センター センター長）
日時　11月13日㈰14時～16時
会場　広瀬中央㊥
入場料　無料（事前申し込みは不要です）
問 文化財課　TEL23-3189

安来市学習訓練センター主催の教室

いずれも同センターを会場に開催します。

●認定職業訓練受講生募集
実践パソコン Excel 応用
（定員10人）

在職者、非在職者を対象とした知識・技能向上のための職業訓練です。

この講座は、基礎を既に習得した人向けの内容です。

この機会に、更なるレベルアップを目指してみませんか。

開催日　11月8日㈫、11日㈮、15日㈫、18日㈮、22日㈫、25日㈮、29日㈫、12月2日㈮（全8回）
受講料　5000円、テキスト代2200円
時間　17時45分～19時45分
申込締切　11月1日㈫
その他　▽お勤め先または個人で申し込んでください

●パソコンなんでも相談

パソコンの使い方を自由に何度でも教えてもらう日です。パソコンの不具合・修理は対応していません。

開催日　平日のみ（予約制、当日予約可）
時間　10時～12時、14時～16時
受講料　1時間につき1000円
その他　▽事前に必ず電話で申し込みをしてください　▽パソコン・プリンター・デジカメの持ち込み可　▽インターネット・メールは当センターのパソコンのみ利用可

●パソコン個人指導

分からないことをマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。（1回2時間）

受講料　1回4000円
その他　▽受講日時は事前にご相談ください　▽パソコン、デジカメなど持ち込み可

キャンセルは3日前までにお願いします（2日前からは受講料が発生します）。

●パソコン体験教室

初心者大歓迎です。パソコンにさわって簡単な操作をしてみませんか。

訓練センター備え付けのパソコンで行います。

開催日　平日のみ（予約制、当日予約可）
時間　▽10時～12時　▽14時～16時
受講料　1時間につき1000円
その他　事前に必ず電話で申し込みをしてください

●ワード初級午前コース
（定員10人）

一人で入力できる人が対象です。

開催日　11月21日㈪、22日㈫、24日㈭、25日㈮（全4回）
時間　9時～12時
受講料　5000円、テキスト代1000円
その他　▽事前に必ず電話で申し込みをしてください　▽訓練センター備え付けのパソコンで行います

●ワード初級午後コース
（定員10人）

一人で入力できる人が対象です。

開催日　11月21日㈪、22日㈫、24日㈭、25日㈮（全4回）
時間　13時～16時
受講料　5000円、テキスト代1000円
その他　▽事前に必ず電話で申し込みをしてください　▽訓練センター備え付けのパソコンで行います

障がい者ふれあい作品展作品募集

12月16日㈮～19日㈪に、アルテピアで開催する安来市障がい者ふれあい作品展へ展示する作品を募集します。

条件　安来市に居住または活動する障がいのある人

募集作品
①平面作品　絵画、版画、貼り絵、写真、書道など
②立体作品　彫刻、陶芸、木工、手芸など

募集締切　12月2日㈮

申込方法　申請書を直接福祉課、市民課（健康福祉・子育て・介護 取次窓口）、各地域センターまでお持ちいただくか、Fax で提出してください。申込書は上記窓口に設置しています。

※出展は1人5点まで

申問福祉課　☎23－3216
Fax 32－9008

●フラワーアレンジメント教室

初心者でも大歓迎です。季節のお花で気軽にフラワーアレンジを楽しみましょう。

今回はクリスマスアレンジです。

日時　11月26日(土)、10時～11時
受講料　2500円（材料費込み）
持ち物　はさみ
申込締切　11月21日(月)12時
定員　10人
申問 安来市学習訓練センター　TEL23-1750

相談

心の健康相談（無料・要申込）

精神科医師、保健師などが心の病気や悩みなどの相談をお受けします。

●松江保健所（松江市東津田町）での相談
日時　11月9日(水)・10日(木)・17日(木)13時30分～16時
担当者　精神科医師、保健師、酒害相談員など
その他　前日までに予約が必要です

●健での相談
日時　11月24日(木)13時30分～16時
担当者　精神科医師、保健師
その他　11月22日(火)までに予約が必要です
申問 松江保健所　TEL0852-23-1316

栄養相談（無料・要予約）

食生活や健診結果など、管理栄養士が専門的なアドバイスを行います。どなたでも気軽にご相談ください。

日時・場所　▽11月8日(火)9時30分～16時・安来中央交　▽11月22日(火)9時～11時・健
申問 いきいき健康課　TEL23-3220

毎月第1・3日曜日に休日相談を実施しています

高齢者に関する幅広い相談をお受けするとともに、介護、医療、福祉、保健など、さまざまな制度や地域支援サービスの紹介をします。

日時　11月6日(日)、20日(日)9時30分～12時（20日は10時からミニ講座「介護予防とフレイル予防について」を開催します）
場所　安来中央交第1会議室
相談料・予約　無料・不要
問 高齢者まるごと相談センター　TEL32-9110

司法書士無料法律相談

【電話相談】
TEL0852-60-9211

●司法書士総合相談センター
相談内容　不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など
相談日時　毎週月・木曜日12時～15時

●相続・遺言相談センター
相談日時　毎週火曜日12時～15時

【面談相談】
日時・場所　11月19日(土)13時～17時・朝日会館（松江市東朝日町）
予約方法　電話による予約（毎週月・火・木曜12時～15時）
予約先　TEL0852-60-9211

申問 島根県司法書士会　TEL0852-24-1402

各種定期相談は市民カレンダーでご確認ください

相談は無料です。相談時間・問い合わせ先は、次のとおりです。

行政相談
▽9時～12時
▽総務省島根行政監視行政相談センター　TEL0852-21-3630

生活相談
▽9時～16時
▽社会福祉協議会　TEL23-1855

消費者問題弁護士相談
▽9時～12時
▽人権施策推進課　TEL23-3068

しまね東部若者サポートステーション出張相談（要予約）
▽14時～16時
▽サポステ松江　TEL0852-33-7710

縁結び相談「はぴこ交流サロン」
▽10時～12時
▽やすぎ暮らし推進課　TEL23-3179

その他

広報やすぎ10月号の内容に変更がありましたので次のとおりお知らせします。

変更箇所　22ページ中「（第3回）自衛官候補生募集（陸上・海上・航空自衛隊）」

【変更後】
応募期間　9月22日(木)～**1月上旬予定**
試験期日　▽筆記試験・適性検査（ウェブ試験方式）：**1月下旬予定**　▽口述試験・身体検査：**1月28日(土)・29日(日)**のうち指定する1日

【変更前】
応募期間　9月22日(木)～11月11日(金)
試験期日　▽筆記試験・適性検査（ウェブ試験方式）：11月19日(土)～22日(火)のうち1日　▽口述試験・身体検査：12月16日(金)・17日(土)のうち指定する1日

まちのタカラ

比田地区のイチオシ！

連携の一助を目指して
～比田名所めぐり～

▲ほこらに祭られた玉鋼。普段は公開されていないため、貴重な体験となりました。
◀たたら製鉄で生成された巨大な鉄塊「鋼（けら）」を眺める参加者。同行した和鋼博物館の荒川研究員の解説を聞きながら巡ります。

日本遺産「出雲國たたら風土記」の構成文化財となっている金屋子神社や西比田の町なみ、仁多郡周辺で一宮（いちのみや）と呼ばれ親しまれている比太（ひだ）神社、巨大な磐座に圧倒される磐船神社などがある比田地区。ここではそんな歴史ある土地に親しんでほしいと、比田小学校の教職員を対象に、市観光協会広瀬支部比田分会と比田交流センターが中心となって「比田名所めぐり」を行っています。

比田名所めぐりが始まったのは平成28年度。中山間地域では特に、学校など各種機関と地域の連携が不可欠であるという考えから、当時の比田小学校校長と比田分会の渡邊憲治会長とのやりとりを経て開催されるようになりました。

今年はコロナ禍のため2年ぶりの開催に。7月26日に、8人の教職員らが市原たたら、金屋子神社・神話民俗館、常福寺を訪れました。また、一部児童宅周辺も経路に組み込まれました。比田交流センターの上田富教館長は「児童宅近くを通りかかると、児童やその家族の多くがあいさつに出てきてくださるような、関わりを密にできる地域性があります。異動のスパンが短い教職員の皆さんにも、こうした機会を通じて地域になじんでもらえればと思います」と比田めぐりへの思いを話していました。

編集後記

▼幸盛マラソンでは今年度2回目となる月山登山となりました。取材するイベントによってはかなり動くこともあるので、自信を持って挑んでみましたが、整備された山でも登るという動作は通常の運動と違った大変さがありますね。元気に登っていく子どもたちを見送りながら休憩しつつ景色を楽しみました（岩）
▼新たな文化や芸術を生み出しながら開館から5年を迎えたアルテピア。市の文化振興の拠点となっています。「市民の皆さんが新たな文化活動の企画を思いついたときには、相談してもらえる文化の総合窓口になりたい」と久保田館長は言います。地域の文化活動のプロデューサーとして今後も期待しています（つ）

安来市の人口と世帯数　R4.9.30現在

人口合計／　36,552人
（男:17,585人　女:18,967人）
世帯数／14,287世帯

●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等については、地域振興課（☎23-3067）までご連絡ください。

VEGETABLE OIL INK

秘書広報課編集／安来市役所　〒692-8686島根県安来市安来町878-2　電話:23-3010／FAX:23-3161
ホームページhttps://www.city.yasugi.shimane.jp
メール:hisho@city.yasugi.shimane.jp